福岡市 Well-being＆SDGs 登録制度：マスター

事業者名	株式会社クボタ　九州支社
代表者名	支社長　和田　季弘
所在地	812-0011 福岡市博多区博多駅前３－２－８住友生命博多ビル５Ｆ
電話番号	092-473-2401
ホームページ	

Well-being 向上に向けた取組み	・「生産の向上」、「働きがいの向上」を目的に、場所にとらわれない働き方として「テレワーク制度の実施」、時間にとらわれない働き方として「スーパーフレックスタイム制」、時差出勤制度を導入し、柔軟な働き方（クボタスマートワーク）を推進している。		
アンケート実施	○	**アンケートの社内共有**	○

SDGs達成に向けた取組みチェックシート

カテゴリ	チェック項目	3側面該当			具体的な取組	関連する主なSDGs																
		環境	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	**【ダイバーシティ経営の促進】** ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ 等）が、十分に活躍できる環境が整備されている。		○	○	・クボタで働く一人ひとりの「違い」（＝性別、年齢、国籍、文化、価値観など）を強みにして、その人の持つ能力を最大限発揮できる環境づくりを行っています。 ・出産育児支援制度、介護支援制度、IQR制度（Iターン、休業、リエントリー）、社内制度及び福利厚生制度の適用対象（同性パートナー・内縁関係）拡大、女性活躍推進、障害者雇用を実施している。					○			○		○							
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を 導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。		○	○	・「生産の向上」、「働きがいの向上」を目的に、場所にとらわれない働き方として「テレワーク制度の実施」、時間にとらわれない働き方として「スーパーフレックスタイム制」、時差出勤制度を導入し、柔軟な働き方（クボタスマートワーク）を推進している。 ・治療や介護、子育てと仕事の両立を支援する制度を導入している。					○			○		○							
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、 ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。		○	○	・ハラスメントに対する相談窓口を設置している。 ・人権問題、ハラスメントの防止についての研修を毎年実施している。					○			○		○						○	
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に 取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。		○	○	・健康経営に取り組み、長時間労働を是正するためPCログ による時間管理を実施している。 ・メンタルヘルスに関する研修を毎年実施している。 ・チャイルドプラン（短期） 休暇制度導入（不妊治療と仕事の両立支援） している。			○		○			○									
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を 提供している。		○	○	・従業員が主体的な能力開発に取り組むための仕組みづくりのため、オンデマンド教育制度を導入している。 ・従業員の自律的なキャリア形成を促進するとともに、成長意欲の 向上に繋げることを目的に各世代別（20代～50代）キャリア開発研修を実施している ・就職活動中の学生を対象とした、インターシップを実施している				○	○			○	○								
環境	**【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】** ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に 努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・古紙、金属缶、ガラスびん、プラスチック、電池等について、分別 回収ボックスの適正配置等により、ごみの分別を徹底している。 ・契約している産業廃棄物業者に対し、年に1回現地確認を実施、適正に処理されていることを確認している。			○			○					○	○		○			
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、 温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○		○	・クールビズによる冷暖房の使用抑制に取り組んでいる。 ・エコチャレンジの募集、家庭でできる省エネ対策を従業員へ展開し ている。							○					○	○				
環境	**【生物多様性、天然資源への配慮】** ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか 確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○		○	・地域、海岸の清掃活動を継続的に実施している。 （クボタeプロジェクト）						○						○	○	○	○		
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に 努めている。	○			・6月の環境月間に対し、トップから従業員へのメッセージの展開、節水の呼びかけを実施している。						○											
製品・サービス	**【製品・サービスの安全性】** ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための 仕組みを構築している。		○	○	・クボタグループで提供するサービスの質を確保し、 問い合わせに対して迅速対応できるよう製品勉強会を定期的に 実施している。 ・各部門の品質保証部門を設置している。			○									○					
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップに より、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組 んでいる。	○	○	○	・自社の事業がどのような社会課題の解決に繋がるかを意識して事業を推進している。 ・全社にならい、支社独自でESG経営に取り組む中で、従業員への理解と浸透のため定期的に従業員向けセミナーを実施している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公正な事業慣行・組織体制	**【個人情報保護】** ・個人情報を適切に管理している。		○		・個人情報保護規程、従業者等の個人情報保護規程について、 従業員へ周知を行っている ・毎年監査を実施しており、適切に管理されていることを確認している。																○	
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する 体制・仕組みが整備されている。		○		・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組み・ルールを整備している。 ・毎年内部統制監査を実施している。 ・毎月1回コンプライアンス意識向上のための情報発信をしている。（コンプラサポート便の配信） ・通報、相談窓口を設置している																○	
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。			○	・経営理念を明文化している。 ・クボタグループの行動憲章、行動基準を常時携帯している。								○	○								○
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生のおける事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・緊急連絡網を作成し、緊急時の連絡体制を整備している。 ・事業継続計画（BCP）の策定を予定している。									○		○		○			○	